

令和6年度 南風原町商工会 地域経済動向調査レポート

1. 調査概要

【調査対象】 町内小規模事業者

【調査方法】 調査票によるアンケート形式

【実施日】 令和6年12月

【回答件数】 13件

【回答事業者の業種内訳】

業種	回答数
建設業	2事業所
小売業	4事業所
サービス業	4事業所
製造業	3事業所
合計	13事業所

2. 調査結果を踏まえた考察

南風原町内の事業者は、依然として原材料価格の上昇や人件費の増加といったコスト増加の影響を強く受けていることが明らかになった。特に、製造業・建設業では原材料価格の上昇が収益に直結しており、価格転嫁が進みにくい現状が浮き彫りとなった。また、小売業やサービス業では、需要の停滞と競争激化による利益圧迫が課題となっている。

資金繰りの状況については「好転」と回答した事業者もいるが、「悪化」との回答も多く、特に小規模事業者においては資金繰りの不安定さが続いている。また、設備投資については「実施していない」との回答が多数を占め、事業拡大よりも現状維持を優先する傾向が見られた。

今後の見通し

今後も原材料費や人件費の上昇が継続する可能性が高いため、事業者は価格転嫁や業務効率化を図る必要がある。しかしながら、取引先との関係や市場競争の影響で価格転嫁が容易でない事業者も多く、コスト削減支援や経営改善策の提案を強化することが求められる。

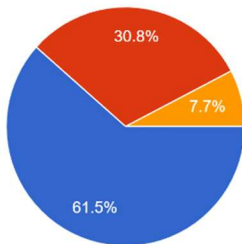
また、従業員確保難の問題も深刻であり、特に建設業・サービス業での人手不足が顕著である。賃金引上げの必要性が指摘される一方で、事業者の負担増加が懸念されるため、補助金や助成金の活用促進が重要となる。

全体として、南風原町の景況は厳しい状況が続いているが、価格転嫁や経営改善策の導入により、事業の安定化と持続的成長に向けた取り組みを強化する必要がある。伴走型支援を強化し、地域経済の発展に寄与する取り組みを進めていく方針である。

3. 調査結果

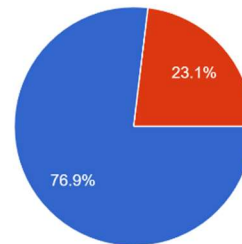
売上・仕入・経費の変動

今期の売上
13件の回答



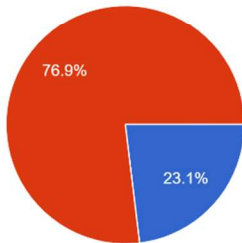
仕入原価
13件の回答

● 増加
● 不変
● 減少



● 増加
● 不変
● 減少

経費
13件の回答

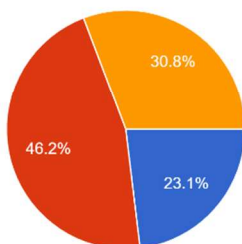


● 増加
● 不変
● 減少

- 今年度の売上は「増加」と答えた事業者が 61.5%
- 仕入原価が「増加」と答えた事業者が 76.9%
- 経費が「増加」と答えた事業所が 23.1%

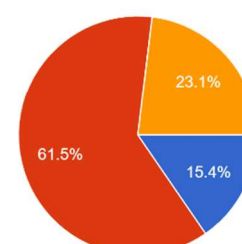
採算（粗利）・資金繰り

採算（粗利）
13件の回答



● 黒字
● 収支トントン
● 赤字

資金繰り
13件の回答

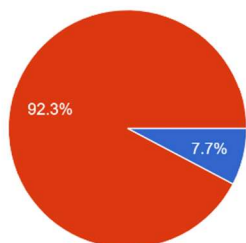


● 好転
● 不変
● 悪化

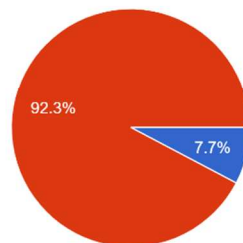
- 採算（粗利）：黒字 23.1%、赤字 30.8%、収支トントン 46.2%
- 資金繰りの状況: 好転 15.4%、悪化 23.1%、不変 61.5%

設備投資の実施状況

今年度の設備投資
13件の回答



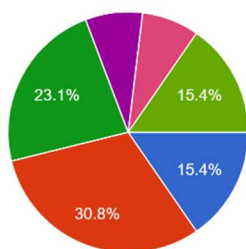
次年度の設備投資
13件の回答



- 今年度の設備投資は「実施していない」が92.3%
- 来年度に設備投資を「計画していない」事業者は92.3%

経営上の問題点

経営上の問題点（1位）
13件の回答



- 生産設備の不足・老朽化
- 原材料価格の上昇
- 人件費の増加
- 原材料費・人件費以外の経費の増加
- 製品単価の低下・上昇難
- 取引条件の悪化
- 従業員の確保難
- 需要の停滞

業種別の特徴

製造業

- 生産設備の不足・老朽化が課題
- 原材料価格の上昇が利益圧迫

建設業

- 原材料価格の上昇が厳しい影響
- 従業員の確保が難しくなっている

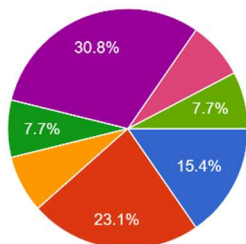
小売業

- 需要の停滞が影響し、利益率低下
- 原材料価格の上昇が続いている

サービス業

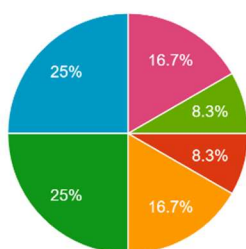
- 人件費・諸経費の増加が課題
- 需要の変動が経営に影響を与える

経営上の問題点（2位）
13件の回答



- 生産設備の不足・老朽化
- 原材料価格の上昇
- 人件費の増加
- 原材料費・人件費以外の経費の増加
- 製品単価の低下・上昇難
- 取引条件の悪化
- 従業員の確保難
- 需要の停滞

経営上の問題点（3位）
12件の回答



- 生産設備の不足・老朽化
- 原材料価格の上昇
- 人件費の増加
- 原材料費・人件費以外の経費の増加
- 製品単価の低下・上昇難
- 取引条件の悪化
- 従業員の確保難
- 需要の停滞